

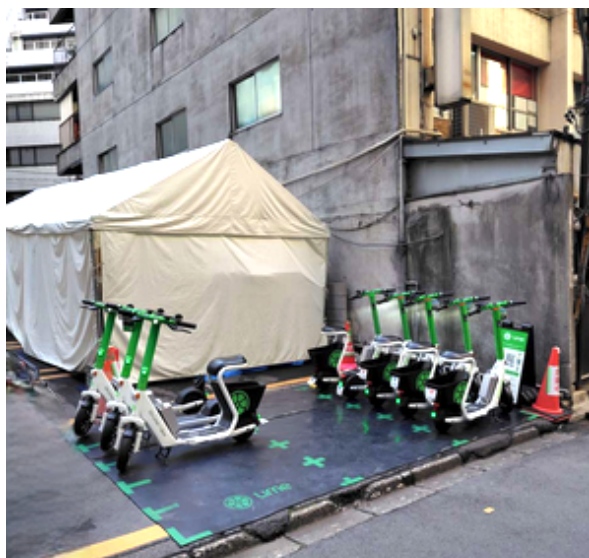
渋谷新カルチャー拠点「ドリカムシアター」にLimeポート設置

利用率ベスト10入りで地域連携の成功事例に

～渋谷区や渋谷未来デザインと連携し、渋谷の街における新たな回遊性を創出～

世界5大陸30カ国以上で電動モビリティシェアサービスを展開する、Lime(本社:東京都港区、カンントリー・マネージャー兼アジアパシフィック地域統括責任者:テリー・サイ、以下「Lime」)は、渋谷・渋谷三広場に期間限定で開設されたカルチャー発信拠点「渋谷ドリカムシアター supported by Page30」に、電動モビリティのポートを設置し、順調に利用されている状況をお知らせします。

渋谷区および一般社団法人渋谷未来デザインとの連携のもとで実現した本取り組みは、渋谷における新たな移動拠点として定着しつつあり、Limeの国内ポートの中でもベスト10入りの高い利用率を記録しています。Limeは、カルチャーと移動体験をシームレスにつなぐことで、渋谷の街における新たな回遊性の創出や文化体験の促進を目指しています。



(ドリカムシアターのLimeポート)



(Limeの座って乗る電動シートボード)

■ Limeの取り組みについて

Limeは、都市の移動課題をテクノロジーで解決することを目指し、世界5大陸30カ国以上で電動モビリティのシェアリングサービスを展開しています。渋谷区内においても、持続可能で快適なま

ちづくりの一環として、地域と連携しながらモビリティインフラの整備を進めています。今回のポート設置を通じて、イベント会場へのシームレスな移動を提供するとともに、モビリティがまちの文化的体験を支える新たな可能性を提示してまいります。

【設置概要】

- ポート設置場所: 渋谷ドリカム シアター(渋谷警察署裏)
- 設置数: 2025年4月より15台を設置

【ドリカムシアターについて】

「渋谷ドリカム シアター supported by Page30」は、映画『Page30』の公開を記念し、DREAMS COME TRUE(ドリームズ・カム・トゥルー)の全面協力のもと、渋谷警察署裏の特設スペースに期間限定でオープンしたテント型劇場です。映画上映やトークイベント、音楽企画など、渋谷から新たなカルチャーを発信する拠点として注目を集めています。

- ドリカムシアター公式サイト: <https://shibuyadcttheater.jp>
- 開催期間: 2025年4月11日(金)～9月14日(日) *好調に伴い当初の6月から9月に延長決定
- 会場: 東京・渋谷三広場(渋谷警察署裏)渋谷区渋谷3-7-1
- 開催形態: 期間中毎日開催
- 内容: 映画・音楽・演劇・ダンス・ファッション・食など、多彩なイベントを予定

■ Lime(ライム) サービス概要

電動マイクロモビリティのシェアリングサービス「Lime」は、街中に設置されたポート(駐輪場)にある電動マイクロモビリティを、専用のアプリから予約して乗車し、目的地の近くにあるポートに返すことができるシェアリングサービスです。Limeのポートであればどこでも返却が可能です。

電動モビリティのシェアリング事業世界最大手として、現在までに世界5大陸30カ国以上で数億回以上の乗車実績があります。Limeのミッションは、「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」であり、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の選択を促進しています。



日本では、2024年8月よりサービス提供を開始し、座って乗れる「電動シートボード」と立ち乗り用の2種類の車両を提供しています。

<アプリのダウンロードはこちら>

Apple Store

<https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189>

Google Play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1>

<利用前の説明事項>

- ・乗車する場合、必ずアプリから安全教育を受講する必要があります。その上で事前テストを受け、全問正解して初めて乗車可能となります。
- ・自賠償保険と対物・対人賠償事故を補償する自動車保険を導入し、利用者が万が一事故に遭った際の補償を確保しています。

■ Limeの安全・安心への取り組み

Limeは、最先端の技術、安全教育の充実、ライダーへのインセンティブ制度を組み合わせることで、世界最高水準の安全性と信頼性を誇るマイクロモビリティサービスを実現しています。グローバル展開を強みに累計3億回以上の全世界の利用データを活用し、各地域の規制やデータを基に独自設計・開発を行い、随時アップグレードを実施しています。自社で企画から車両開発までを一貫して行うことで、より高い安全性と信頼性を確保しています。

・取り組み詳細はこちら: <https://www.li.me/ja-jp/why/safety>

1) 包括的な安全教育 & ファースト・ライド・アカデミー

初めて利用する際には、アプリ内で安全教育プログラムを受講し、事前テストに全問正解することで乗車が可能になります。また、初心者向けの実地講習「ファースト・ライド・アカデミー」も随時開催しており、安全な走行方法を実践的に学べる機会を提供しています。

2) ヘルメットセルフ制度

ヘルメット着用を推奨するため、Limeでは独自の「ヘルメットセルフ」機能を導入しています。乗車前にヘルメットを着用した写真をアプリでアップロードすると、都度の通常料金から10%割引を受けることができます(LimePassは対象外)。

3) 自社開発の車両 & 継続的なアップグレード

Limeでは 自社で車両を設計・製造し、各国の規制や実際の利用データを基に、より安全で安定した走行ができるように 頻繁なアップグレードを行っています。

4) 充実した保険制度

Limeでは、万が一の事故に備え、自賠償保険 および対物・対人賠償保険を提供し、利用者が安心してサービスを利用できる環境を整えています。

■ Limeについて

会社名 Lime株式会社（英語表記 Lime, K.K）
代表者 日本カントリーマネージャー兼アジアパシフィック
地域統括責任者 テリー・サイ
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号
城山トラストタワー9階
東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内
設立 2019年8月15日
URL <https://www.li.me/ja-jp/>
事業 電動モビリティのシェアリングサービス



・日本代表テリー・サイの経歴

テリー・サイは2024年、Limeの日本カンントリーマネージャーとアジア太平洋地域責任者に就任。3か国語が堪能で、テクノロジーやコンテンツ、販売、マーケティング、オペレーションの豊富な経験を有する。また家電、通信、ファッション、ライフスタイル、オンラインコンテンツの分野で、ブランド、ビジネス、組織をゼロから立ち上げ成長させてきた。実績としてApple、Netflix、OYOなど大手グローバル企業で重要な役割を果たし、業績に貢献。シドニー大学や華東政法大学で学位を取得。



さらに20年以上を日本で過ごし、プライベートや仕事の経験を通じて日本の習慣や地域社会を深く理解している。JETプログラムを通じて広島県の教育委員会で国際交流員としてオーストラリア文化の普及に取り組んだ経験を有する。

【本件に関するお問い合わせ先】

Lime Japan 広報担当: 船木・森

Email: Japan-press@li.me
